

教科 総合的な探究の時間 **科目** 総合的な探究の時間

单位数： 1 单位

使用教科書：（志望理由書マスターノート（Gakken） ニュース検定時事問題集（毎日新聞社））

【知識及び技能】	探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解する力を身に付けさせる。
【思考力、判断力、表現力等】	実社会や実生活と事故との関りから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する力を身に付けさせる。
【学びに向かう力、人間性等】	探究に主体的・協働的に取り組もうとするとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする力を身につけさせる。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
目的に応じて、複数の手段を使って、情報の収集をしている。	多種多様で複雑に関連し合っている社会を把握し、自分の進路や興味・関心と結び付けながら自己の課題を明らかにしている。	課題解決に向けて、自分で計画を立て、自分から意欲的に情報収集し、対応しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	総合的な学習のガイダンスを通して、1年間の見通しをもつとともに、今後の学習に対する意欲を高める。	探究オリエンテーション	【知識・技能】 目的に応じて、複数の手段を使って、情報の収集をしている。 【思考・判断・表現】 多様な社会構造に目を向けつつ、自分の進路や興味・関心と結び付けながら自己の課題を明らかにしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 研究テーマの解決に向けて、自分で計画を立て、自分から情報収集に向かおうとしている。	○	○	○	7
	大学短大、専門学校に進学や、民間企業の就職、公務員など、生徒の希望に沿った年間スケジュールやその心構えを身に付ける。	学ぶことの意義		○	○	○	6
	各生徒の進路希望の理由づけを行い、卒業した後の人生設計を立てるため、自らを見つめ直し、その考えをまとめる。学ぶことの意義は何かについて考える。	選択し行動する。		○	○	○	7
2 学期	各生徒の進路希望先に合った面接練習を行い、進路の試験の時のさまざまな状況を乗り越える力を身に付ける。	働くことの意義	【知識・技能】 社会の背景にある問題状況、課題の解決に向けた取組等に目を向け、そのことが自分自身の生活とつながっていることを理解している。 【思考・判断・表現】 社会の複雑な問題状況に目を向けながら、自分の進路や興味・関心と結び付けながら自己の課題を明らかにしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 研究テーマの解決に向けて、自分で計画を立て、自分から情報収集に向かおうとしている。	○	○	○	7
	昨今のニュースを分野別（環境・国際）に学び、自ら社会に参画するための「生きる力」を身に付ける。	支え合う社会		○	○	○	6
3 学期	昨今のニュースを分野別（震災・情報）に学び、自ら社会に参画するための「生きる力」を身に付ける。	主権者・青年としての意義	【知識・技能】 社会の背景にある問題状況、課題の解決に向けた取組等に目を向け、そのことが自分自身の生活とつながっていることを理解している。 【思考・判断・表現】 社会の複雑な問題状況に目を向けながら、自分の進路や興味・関心と結び付けながら自己の課題を明らかにしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 研究テーマの解決に向けて、自分で計画を立て、自分から情報収集に向かおうとしている。	○	○	○	2
							合計
							35